

研 究 所 日 誌

1994年 4 月

- 2日 労働者協同組合センター事業団、94年度新人研修、講師：菅野正純（東京・池袋）。
- 4日 神奈川ワーカーズコープ研究交流集会（仮称、6月26日）、準備打ち合せ会議（横浜市・ユウコープ会館）。
- 6日 東京福祉環境会議、世話人会議（東京・上北沢）。
- 7日 子育て文化協同、事務局会議（東京・高田馬場）。
茨城県美野里町健康福祉課長と高齢者協同組合などで懇談。センター事業団茨城事業所の新田所長に同行（美野里町役場）。
- 8日 第1回合評会。『協同の発見』24号を中心に、東都生協の福祉生協構想などに関して交流（研究所）。
- 9日 全国縦断「雇用不安と労働の未来」第2回シンポジウム開催。講演：富沢賢治、参加者27団体191名（仙台市）。※報告等は所報27号に掲載。
- 12日 C I C O P A 世界会議打ち合せ会議（東京・労協本部）。
- 15日 市民立協同立の福祉施設を実現する第1回研究会。東京・板橋などで取り組む（東京・第一経理）。
第17回「労働組合運動と協同」研究部会、報告：塚本一郎「労働者協同組合における民主主義の構造—センター事業団の事例」（東京・明治大学）。
- 16日 第1回神奈川ワーカーズコープ交流懇談会に出席。センター事業団神奈川ブロック、コープかながわ、ワーカーズコレクティブ神奈川などが参加。今後も継続して交流を行ない、6月26日のワーカーズコープ研究交流集会に結びつける（横浜市・関内）。
- 18日 事務局会議（研究所）。
C I C O P A 世界会議打ち合せ会議（研究所）。
- 21日 神奈川ワーカーズコープ研究交流集会（仮）、第1回実行委員会。6月25日研究所総会に引き続いて、翌26日、研究交流集会を開催。神奈川のワーカーズコープ運動の発展にむけ全国の実践とも交流し方向性を探る（横浜市・ユウコープ会館）。
協同組合調査研究機関連絡会に出席。各研究機関（7研究機関）の新年度事業計画について意見交流。各機関に共通する研究課題である「環境問題」「高齢化社会対応」の二項目について引き続き交流。また海外協同組合調査研究機関の連絡窓口を生協総合研究所にお願いすることに決定（東京・農協共済総研）。
- 22日 編集会議。所報27号の企画について検討（研究所）。
- 23日 健和会柳原病院と共催で「24時間在宅ケアに関する研究会」を開催（東京・足立区）。
- 24日 旭川・砂川・釧路事業団統合、北海道労働者協同組合設立総代会に出席（北海道・札幌市）。
- 25日 『協同の発見』第25号（94年4月）発行。
- 27日 労働者協同組合センター事業団の労働組合問題会議に出席（伊豆）。
- 28日 愛知県高齢者協同就労事業団の全団員学習会、講師：菅野正純（名古屋市）。
- 29日 内橋克人氏と労働者協同組合について懇談（研究所）。

—（掲載文の訂正とお詫び）—

『協同の発見』24号（94年3月）の誤りを訂正し、お詫びいたします。「在宅ケアと施設ケアの融合をめざして」（森山千賀子）の中の、36頁〔参考文献〕の・老後保障最新情報資料集団（あけび書房）は・老後保障最新情報資料集に訂正します。（編集部）